ものづくり企業バンク詳細情報

新規登録日: 2020年9月29日

最終更新日: 2024年6月19日

	会社所在地等
会 社 名	大田造船株式会社
代 表 者	代表取締役 大田 金之
所 在 地	〒750-0075 山口県下関市彦島江の浦町6丁目1番18号
T E L	083 – 266-4435 F A X 083 – 266 – 6402
E-mail	otafune@h5.dion.ne.jp
設 立	1955年(昭和29年)2月 1日
従 業 員 数	20名(令和6年 6月末現在)
県内事業所	本社、老町工場
業種	船舶造造修業
事 業 内 容	船舶造造修業
ホームページ	https://ohta-zousen.co.jp/
概 要	明治8年に船大工として創業以来、今まで培った技を活かし、船舶の建造・民間船及び公官庁船修繕・艤装・傭船、各種製缶工事、艤装品製作、各種曲げ加工、曲げ加工用木型・箱形制作などを行っています。また、曲げ加工や製缶は、航空産業や建設産業からも御依頼頂いております。

我が社はこのような会社です ~ 企業理念やビジョンについて ~



創業から140年以上、船舶造修業で培った技術を船関係だけにとらわれず社会 貢献の一助になる事は業種にとらわれること無く日々挑戦し取り組んでいき、 後世の為に明るい豊かな社会に貢献します。

我が社の強みはココです ~ 特徴的な取り組みについて ~



創業140年以上続く船舶の建造及び修繕を基盤に、大型プレス機を600トン・1200トン・1500トン 3基導入しており、鉄板では3.2mm~100mmまでの曲げ加工が可能で、現在では大手・中手の造船所様より、船の船首部や船尾部の船体の中でも一番複雑で難しい部分の鉄板曲げに評価を頂き、九州から関東に至るお客様より「曲げの大田造船」と言われるまでになり、色々なお仕事をさせて頂いております。

また、造船技術を活かし航空機産業や色々な分野の方からもお声をかけて頂き、鉄・ステンレス・アルミなどの曲げ加工も、今まで培った技術と経験で御協力させて頂いております。

我が社のエースからのメッセージ



氏名	谷山 祐樹
ふりがな	たにやま ゆうき
メッセージ	
職種	プレス曲げ加工
専門作業名	加熱線状仕上げ曲げ加工
技能の優れた点	職人が厚い鉄の板を加熱して曲げる方法です。板を熱して柔らかくし、その後水で急冷することで、板を曲げることができます。この過程では、職人の経験や感覚が重要で、加熱のタイミングや温度、水の使用方法が曲げの成功に直結します。
経験年数	17年
関連する資格	
表彰等	

採用担当者から一言 ~ 人材育成の方針について ~

日本の誇れる「ものづくり」に我が社も特価して、社員ひとり ひとりが、楽しんで安全に「ものづくり」ができるよう励んでおります。大田造船が、ひとつになってお客様に喜んでもらえる製品造りをし、社員が笑顔で働ける職場作りを、目指しています。

県内高校への 協力体制 企業見学可

随時見学可。見学人数は1~10人程度、事前に要予約。

講話可

技術指導 可